

中野山遺跡（第11次）No. 6

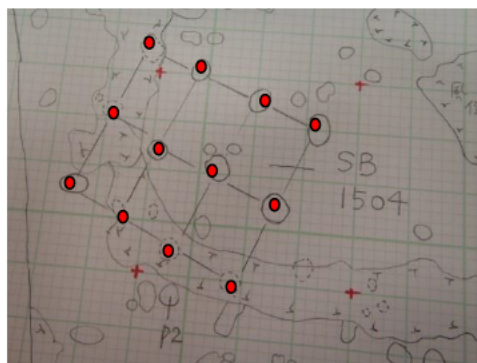
こんなものが見つかりました！ その1 ほったてばしらたてもの 掘立柱建物

所在地：四日市市北山町

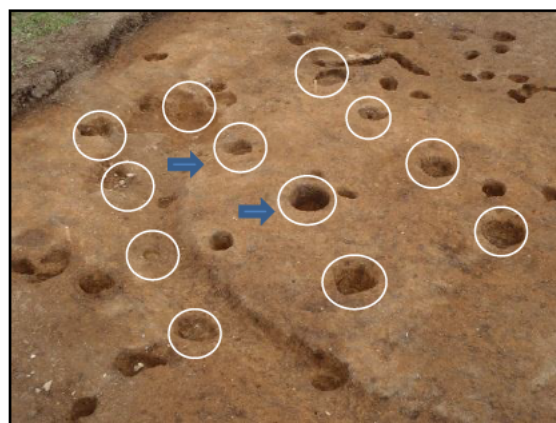
位置情報URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&l1=35.047974537037035,136.58725141242937>

発掘現場では、検出・掘削作業が続いています。

さて、検出した遺構の位置や大きさを測って右のような図面に書いていくと、横に四個、縦に三個ずつ丸い形が等間隔で並んでいるのに気がきます。そのことで、ただの穴だと思っていたものが柱の跡で、この位置に建物が存在したことが推測できるのです。このように、掘立柱建物の存在が確認できると、さらに深く当時生きていた人の生活の一端をうかがい知ることができます。



検出した遺構の図面



掘りあがった柱の穴

地面に穴を掘ったところに柱を立ててつくられた建物を掘立柱建物というんじゃ。また建物の外側だけでなく、建物の中まで柱がある（一部分）掘立柱建物を総柱建物というんじゃ。普通の建物より重さにたえられることから、倉庫に使われることが多いんじゃな。



中野山遺跡にも、きっと倉庫があったのね。何が入っていたのかしら？想像がふくらむわ。これからも掘立柱建物はまだまだ見つけようよ。



問い合わせ先

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課四日市整理所

電話番号：059-363-3195 / ファックス：059-363-3196

e-mail：maibun@pref.mie.jp